

IV-資金

205 下記の銀行振込入金の手順として、適切なものはどれか。

- A : 取引銀行の口座への振込情報を入力する
B : 入金事実を確認後に仮勘定への計上を行う
C : 入金内容を請求内容や債権残高などの自社データと確認する

- a) A→B→C
b) B→A→C
c) C→A→B
d) C→B→A

206 取引銀行の口座へ振込があった旨の情報を確認する際に想定されるリスクに対するコントロールについて述べた文章の()内に入る語句の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。

「(A)と(B)や取引銀行の明細データ等を突合し、(C)の把握の漏れがないことを確認する。」

- a) A : 取引銀行口座一覧 B : ファームバンキング入金情報 C : 入金仕訳
b) A : 取引銀行口座一覧 B : ファームバンキング入金情報 C : 入金事実
c) A : ファームバンキング入金情報 B : 支払先一覧表 C : 入金事実
d) A : ファームバンキング入金情報 B : 入金事実 C : 取引先銀行口座一覧

19 現金出納管理

19.1 銀行振込入金

正解 : a

銀行振込による主な入金処理業務手続は以下の通りである。

- (1) 取引銀行口座への振込
ファームバンキング経由による情報や、銀行振込入金明細書を入力することにより、取引銀行口座への入金事実を確認する
- (2) 入金事実を踏まえ仮勘定計上を行う
入金事実を確認後、仮勘定にて入金計上処理を行い、伝票計上を承認する
- (3) 入金内容を確認し、自社請求内容との確認を行う
期日別債権残高、入金予定日、支払通知書、自社からの請求、銀行振込明細、各証憑書類等からの入金内容の確認を行い、関係部門に入金を通知する

以上の手続において、本問Aに相当する取引銀行口座への振込入金事実を確認することが最初の手順となる。

したがって、正解は(a)となる。

19 現金出納管理

19.1 銀行振込入金

正解 : b

取引銀行の口座へ振込があった旨の情報を確認する際に、情報が漏れてしまうリスクに対する手続(コントロール)に関する問題。開設している取引銀行口座一覧やファームバンキングによる入金情報、あるいは入金明細データなどを突合し、入金事実を漏れなく確認する必要がある。

したがって、正解は(b)となる。